

第 26 届高中生日语作文竞赛实施办法

- 一 宗旨：① 奖励积极参与社会义务活动，并有一定日语基础的高中生
② 提高高中生学习日语的积极性
③ 促进中日交流

二 主题：

- ① ボランティア体験記
- ② 「私と日本語」「日本語を勉強して学んだこと」「私がみる日本と中国の違い」のいずれか
- ③ 読書体験記（特に心に残っている本を取り上げ、どのように読んだか、どのような影響を受けたか、そしてなぜ大切な一冊になったのかなど）
- ④ いま、頑張っていること（勉強、部活、趣味など、今頑張っていることについて）
- ⑤ 社会や周りで起きている問題に対する自分の考え（タイトルは自由）

- ◆ 要求
- 1) 用日语书写，字数为两千字左右。
 - 2) 必须是手写稿，请使用 A4 作文稿纸(20×20)。
 - 3) 必须是应征者本人的文章，不要让老师修改。文稿严禁抄袭、套作、使用翻译软件。
 - 4) 征文抬头注明题目、姓名、学校、年级。每页标上页码。

三 征文对象：有一定日语基础的高中生（包括职业高中的学生）

四 应征办法：以学校为单位组织参赛

征文和“応募用紙”（放在首页）一起扫描成 PDF 文件发到下列电子邮箱，附件名注明校名和应征者姓名。每篇征文请扫描到一个 PDF 文件中。发送前请确认征文是否清晰、有无缺页。

征文发送邮箱：youth-study@pop01.odn.ne.jp

发邮件时，**主题栏注明：作文竞赛征文（学校、姓名）**

五 时间

1) 征文截止日期: **2021年12月25日**

2) 揭晓日期: 2022年3月中旬

六 评审: 由举办单位组织评审委员会审定

七 表彰: 一等奖 50名 二等奖 50名

一等奖获得者将于明年春季参加在北京举办的颁奖典礼(暂定), 各地至北京的交通费和食宿费由举办单位负担(考虑到高考前准备, 原则上不邀请高三的获奖者参加颁奖典礼)。另外, 颁奖典礼交流活动中还将评出15名特等奖。特等奖获得者于2022年秋季(暂定)访问日本一个星期。

八 举办单位: 日本児童教育振興財団内日本青少年研究所 中国青少年研究中心

九 赞助单位: 日本加除出版株式会社 公益財団法人一ツ橋文芸教育振興会
東京上野ロータリークラブ

十 後 援: 日本国驻华大使馆、中华人民共和国驻日大使馆

日本児童教育振興財団内
日本青少年研究所

2021年9月10日

第 26 回中国高校生日本語作文コンクール

応募用紙

姓名 _____ 性別 _____ 年齢 _____ 年級 _____

学校名 _____ 担任职務 _____

作文タイトル _____

日本語を習い始めた時期: _____ 趣味 _____

曾获得何种奖励: _____

曾参加何种竞赛或交流活动: _____

推荐教师姓名和联系方式: 姓名 _____ e-mail 或微信号 _____

本人联系方式: e-mail 或微信号 _____

よかったら、次のことについてお答えください。

自分の性格: _____

日本に行ったことがありますか？

1. ある (滞在期間: _____) 2. ない

日本のものや事柄に一番興味があるのは何ですか: _____
